

ボスニアの医師に 医療研修の場提供

A M D A

国連NGOのAMDA
(アジア医師連絡協議会、
本部・岡山市)は、内戦が
続くボスニア・ヘルツェゴ
ビナから医師四人を招き医
療研修の場を提供する「ボ
スニア医師専門技術研修プ
ロジェクト」をスタートさ
せ、来日した医師らが十二
日、同市檜津のAMDA本
部で記者会見を行った。

会見したのは、ネボイシ
ヤ・ミラノビッチ医師(三)
▽ストラブコ・マリッチ医
師(四)▽ミラン・ツギット
医師(三)▽ミラン・ストヤ
コビッチ医師(三)。ミラノ
ビッチ医師とマリッチ医師
は来年一月まで。ツギット
医師とストヤコビッチ医師
は今年十二月まで、日本国
内の病院でそれぞれの専門
に応じて研修を行う。受け

入れは国立循環器センター
(大阪)など七医療機関が
行う。

ミラノビッチ医師は「現
代医療の認識、ならびに日
本の習慣なども学ぶことが
でき、日本との深い友好と
なることを期待していま
す」と話していた。



国連NGOのAMDAは
十二日、今月初めに発生し
たサイクロンにより大きな
被害が出たインド・アンド

ラプラデシュ州で医療援助
活動を行う、と発表した。

日本から派遣されるのは
今田時雄薬剤師(三)と深谷
幸雄医師(四)の二人。十三
日に日本を出発し、同日イ
ンドのムンバイ(旧ボンベ
イ)に入る。

AMDAに入った情報に
よると、三百以上の村落が
被災を受け、死者が千人以
上出ており、多数の行方不
明者がいるという。